

The background of the slide is a blue-toned image of Earth as seen from space. A network of white lines and dots is overlaid on the top right portion of the image, suggesting a digital or data network. The text is positioned on the right side of the slide.

FY21 Q1

FINANCIAL RESULTS

決算説明資料

June. 9th. 2020

P3 Platform Planning & Product

目次

contents

1. 事業概要 (P4～P9)
2. 決算概要 (P11～P12)
3. 業績見通し (P14)
4. 事業別の状況 (P16～P23)
 - メディアPlatform&ITサービス
 - IoTソリューション
 - IT技術
5. 参考資料 (P25～P27)
6. 免責事項 (P28)

世の中に無い新しい製品・サービスの創造

いかなるサービスも人の為であり、

そのサービスの仕組みやビジネス上の仕掛けの為ではありません。

いかなるビジネスも「その先に人がいる」ことを忘れず、

我々は利用者への価値の提供を第一に考えます。

事業概要 | P3としての進化

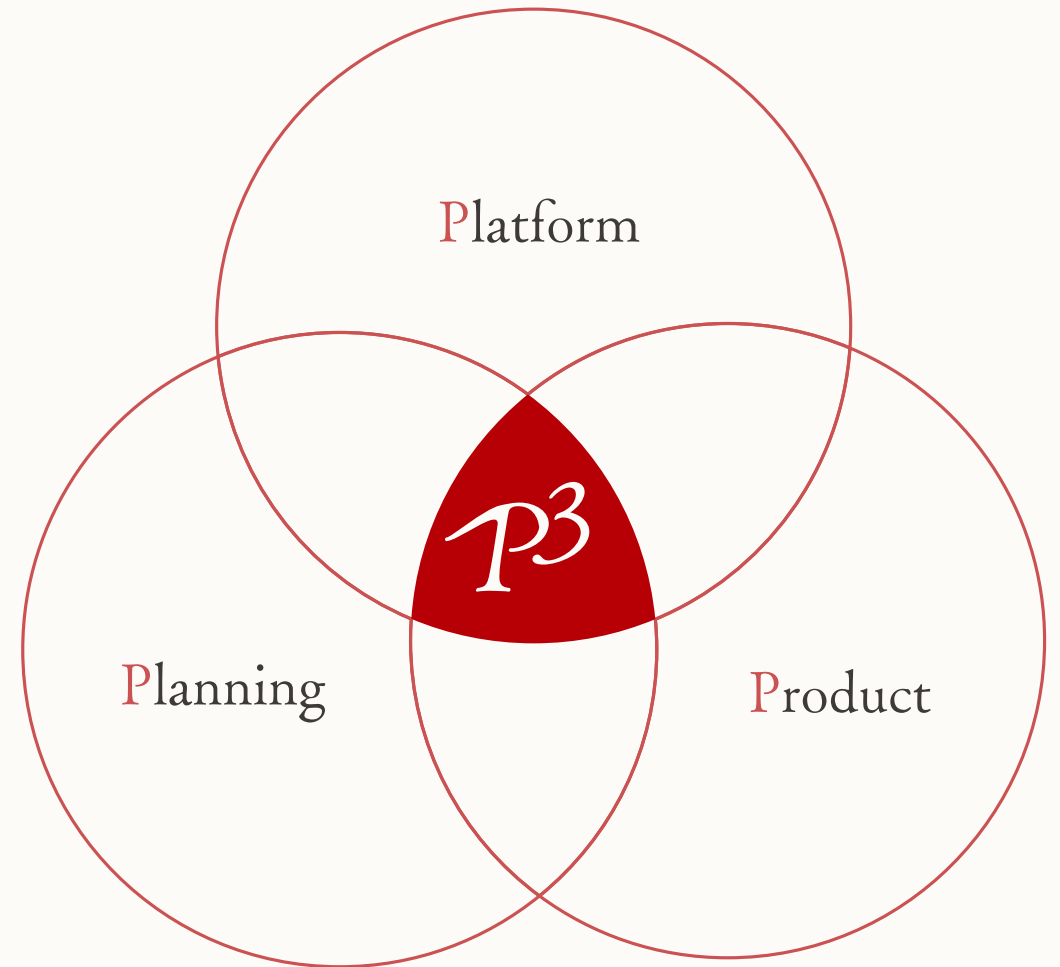
私たちP3は

世界水準のモノ作り (Product) を

人が集まる場所にメディア化 (Platform) し

最大の価値を生むように企画 (Planning) し

お客様にお届けしてまいります



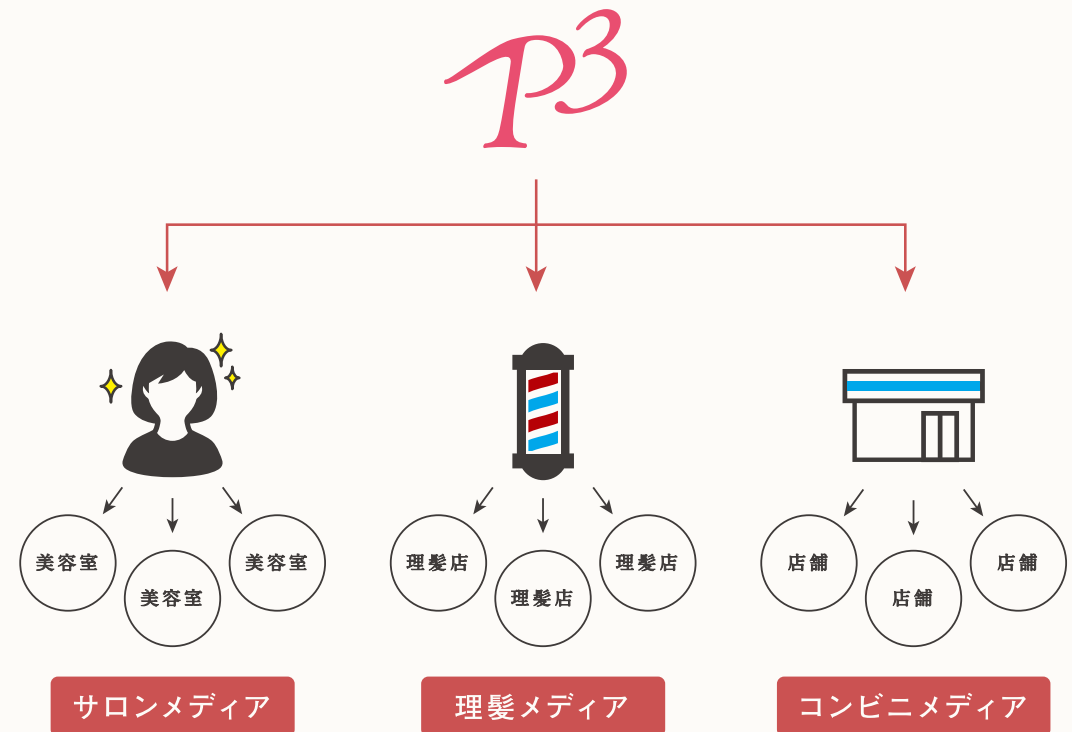
事業概要 | P3の強み①

様々な人が集まる場所にメディアPlatformを創出し、当社独自のクラウドネットワークを使用します。P3ターミナル*と共に、大きなマスメディアとして展開していくことが可能です。

[クラウドネットワーク]



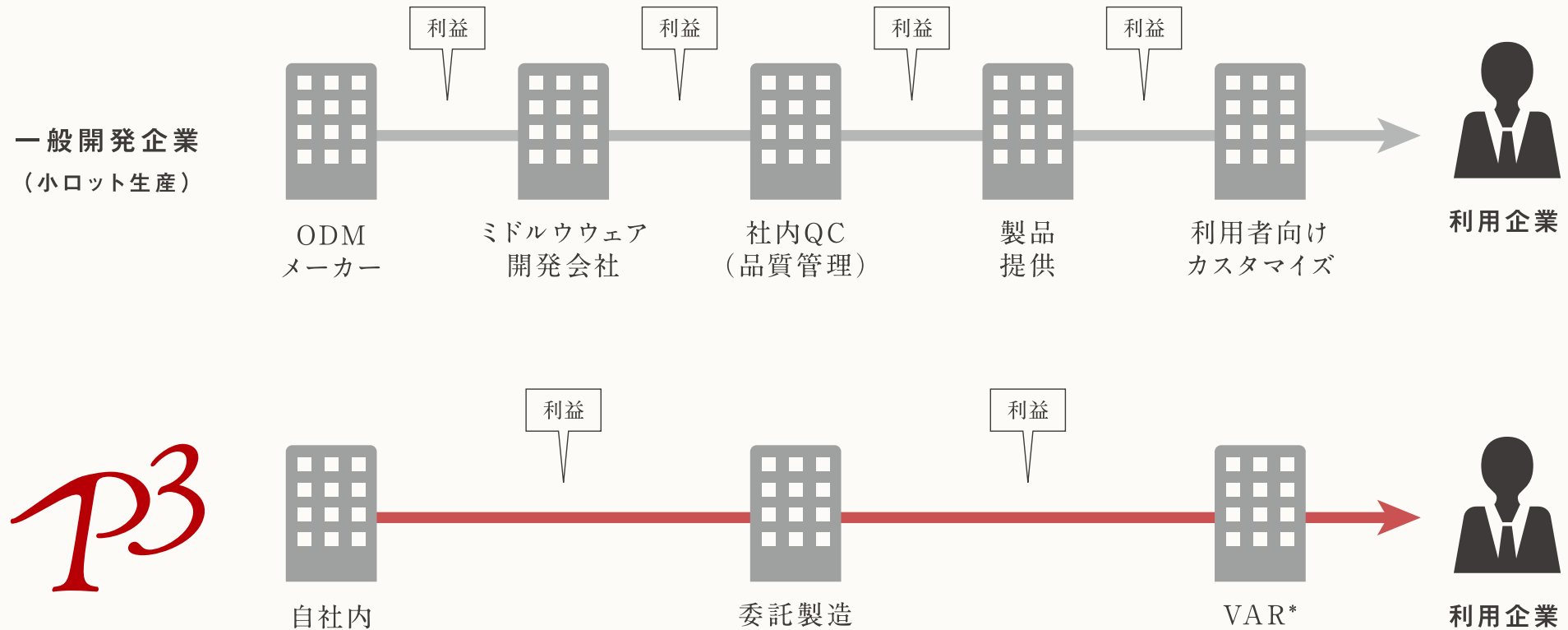
[P3ターミナル]



※通信機能を持ったIoT端末や機器装置

事業概要 | P3の強み②

製品開発から販売まで一気通貫で行うビジネスモデルです。

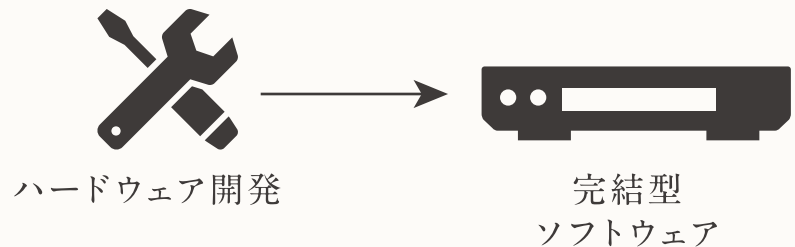


徹底した流通経路のコストダウンと垂直統合型体制が価値競争力へと繋がり独自市場を可能にします。

事業概要 | P3の強み③

あらゆるプロジェクトにも利用できるよう、ソフトウェアは機能毎にモジュール化を行います。

コモディティ製品・
プロジェクト製品設計



販売台数が少ないと、ソフトウェア償却が高額になり大量生産、又はコモディティのみでしか利益が出せません。

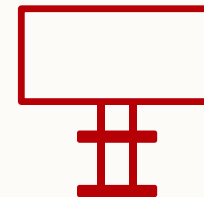
P3
当社製品設計



IoT
ゲートウェイ



サイネージ
プレイヤー

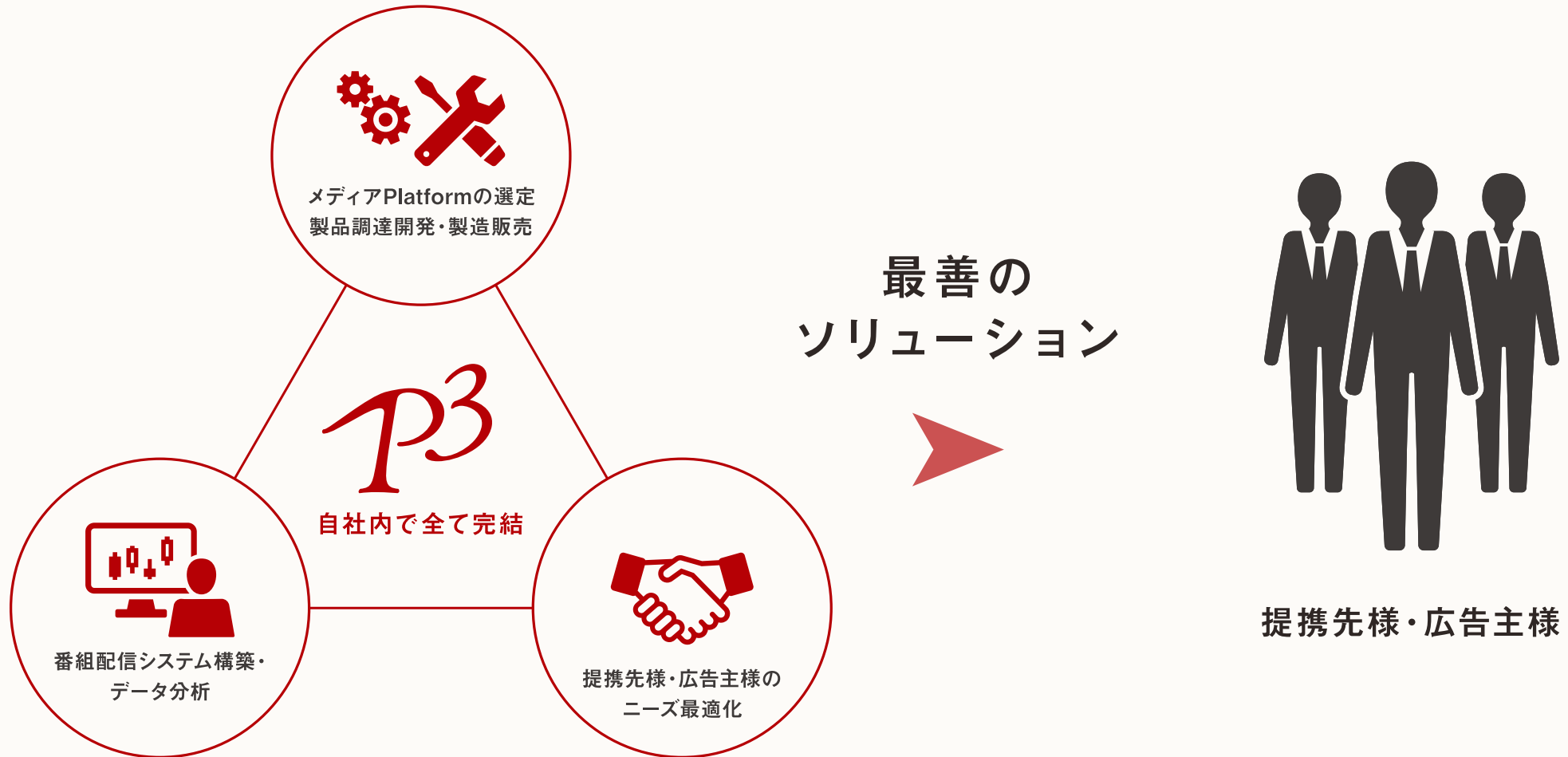


IP放送
端末

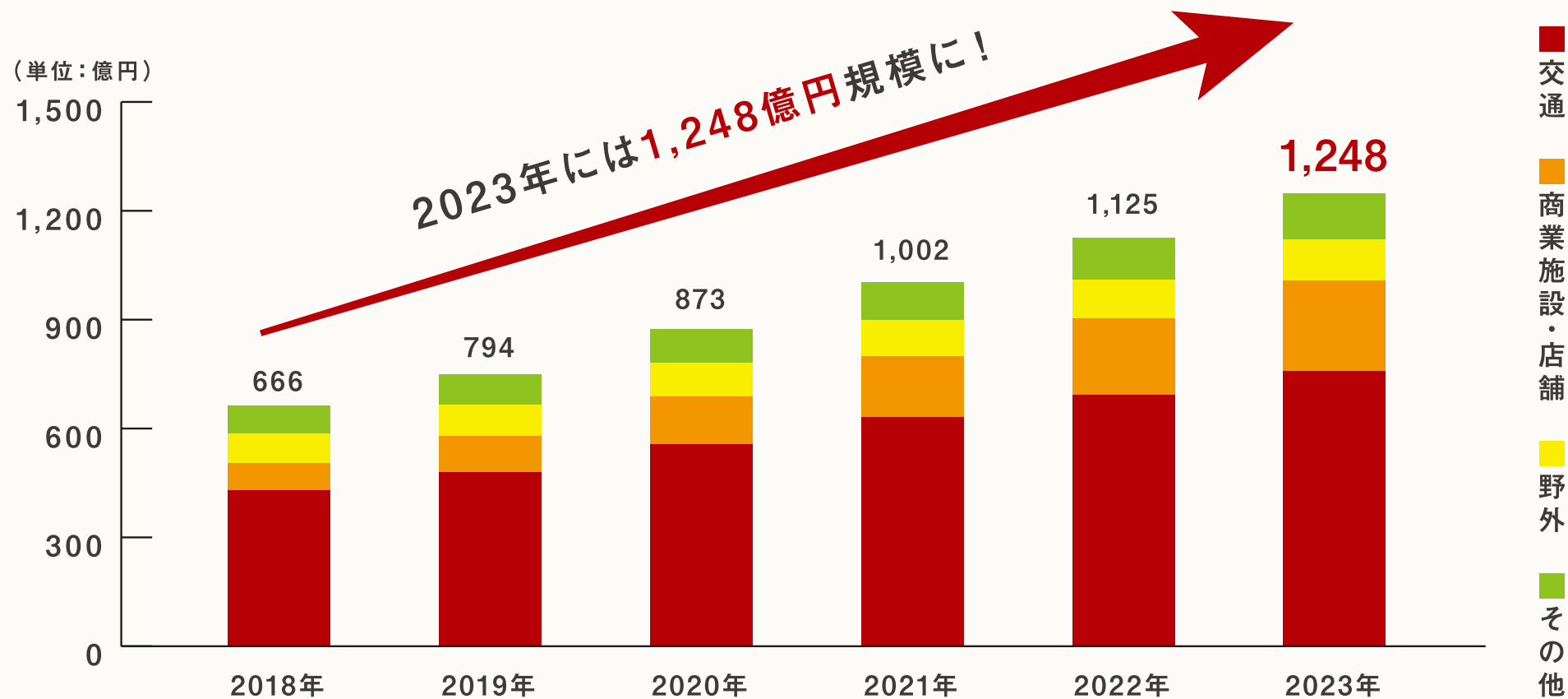


事業概要 | P3の強み④

メディアPlatformの創出とモノ作りの価値の最大化を当社で完結させ、最善のソリューションをお客様へご提案いたします。



事業概要 | デジタルサイネージ市場規模



市場の拡大と共に、**メディアPlatform展開**をさらに加速していきます

決算概要

決算概要 | ハイライト

単位:百万円

	FY21 Q1	FY20 Q1	対比
売上高	108	165	▲ 34.4%
営業利益	▲ 63	▲ 44	—
当期純利益※	▲ 68	▲ 44	—
EBITDA	▲ 53	▲ 44	—

[メディアPlatform&ITサービス]

既に設置を進めている美容院サロンサイネージ以外にも、その他メディアPlatform、LEDサイネージの展開、NGHを積極的に営業展開を実施。

[Product事業]

- IoTソリューション：STB、Cygnus案件受注が堅調に推移。シンガポールでの省エネターミナルAiruxの本格的営業がスタート。
- IT技術：業務支援開発・保守サービスは堅調に推移。

決算概要 | FY21 Q1

Q1では今後の収益の柱となるメディアPlatform&ITサービス事業に向けた仕込みを積極的に実施しました。Q1の売上高は、前年同期比で減少しておりますが前期Q1においてサーバー納品の期ずれ計上が発生していた影響によるものです。Product事業ではCygnus販売とIT技術支援での新規開発案件が増加しました。

単位：百万円

	FY21 Q1	FY20 Q1		FY20 Q4	
	実績	実績	増減率	実績	増減率
売上高	108	165	▲34.4%	349	▲69.0%
売上総利益	33	44	▲24.3%	129	▲74.0%
売上総利益率	30.9%	26.8%	+4.1pt	36.9%	▲6.0pt
営業利益	▲63	▲44	—	38	▲262.5%
経営利益	▲63	▲44	—	40	▲254.7%
当期純利益 [※]	▲68	▲44	—	26	▲357.7%

業績見通し

業績見通し

Q1売上高の進捗は想定通り推移しました。Cygnusの販売が貢献し、販管費の進捗もほぼ想定通り推移しております。新型コロナウイルス影響に伴いサービスのスタートに一部遅れが生じているものの、下半期において様々なメディアPlatform展開に向けた商談を進めており、Product事業での端末納品などと合わせて今期黒字化に向けた仕込みを積極的に展開予定です。

単位：百万円

	FY21 Q1	FY21 予想	進捗率
メディアplatform&ITサービス	7	899	0.8%
IoTソリューション	58	474	12.2%
Hospitality	10	230	4.4%
Enterprise	47	243	19.7%
IT技術	43	172	25.2%
合計	108	1,545	7.0%

※Hospitality = ホテル、旅館等

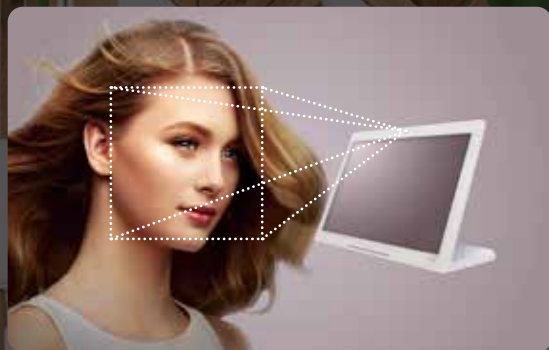
Enterprise = Cygnus他 (Hospitality以外) 14

事業別の状況

Salon Signage



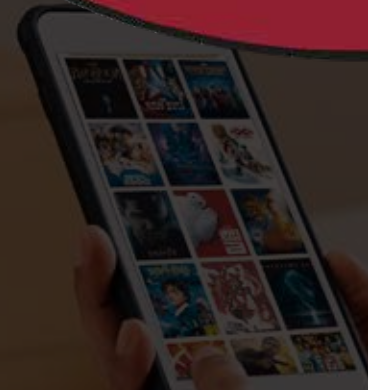
3社※協業体制確立の元、先行3,000店舗、18,000台のメディアプラットフォームを創出予定です。



NGH Platform

Next Generation Hospitality

「スマホで情報を得て、TVで見る」をあらゆる場所に。
TVとスマホの連動により、人々とのタッチポイントとしての
メディアサービスを提供します。



LED Signage

モジュールの組み合わせによって大きさを自由に調整することが可能です。設置場所に応じて適切なサイズ及びコンテンツをご提供いたします。



STB Set Top Box

テレビ番組の放送受信・視聴だけでなく、
その特徴を活かした“機能特化型コンピュータ”として
あらゆる場面で活用する事が可能になります。



事業別の状況 | IoTソリューション②

Cygnus

Wearable device

利用用途に応じた各種アプリケーションを端末に搭載可能とし、お客様の思い通りの端末操作を実現いたします。



T-Signage

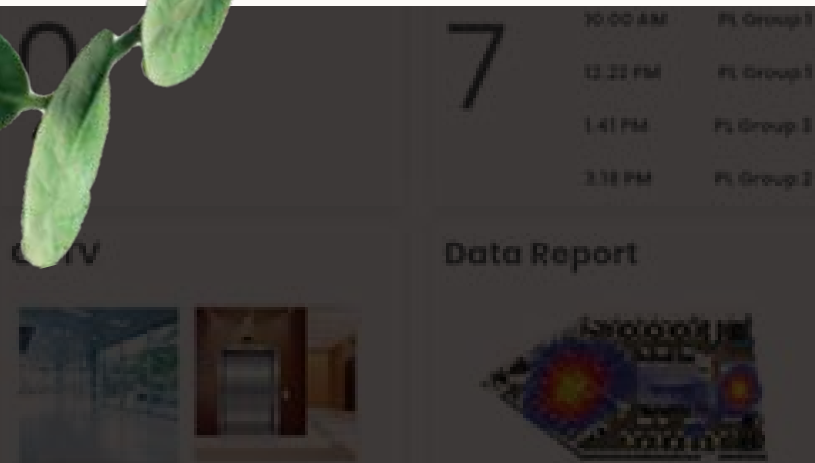
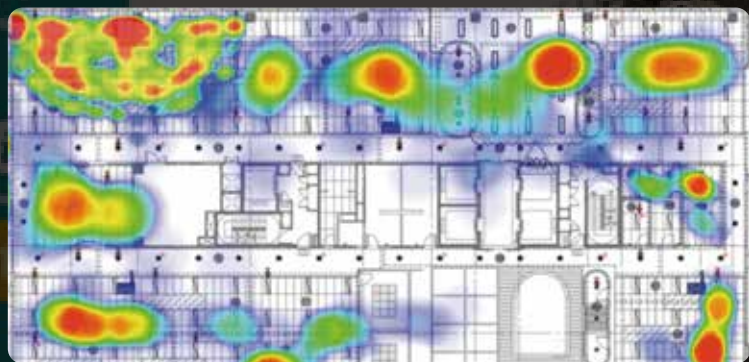
シンプル・簡単に直観的な操作感を徹底的に追及。
「何を」「どうやって」「いつ」「どこに」配信するかを順に
ドラッグ&ドロップするだけで番組配信までを可能にしました。



省エネ環境Platform

with Alrux 8

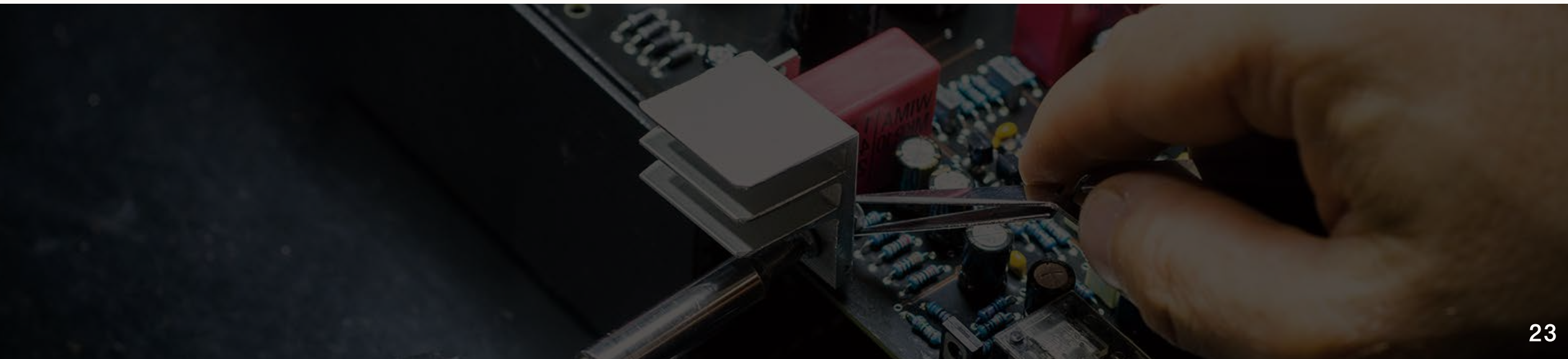
子会社TRANZAS Asia Pacificで物件へ導入予定。
その後本格的営業がスタートいたします。



IT Technology

IT技術では業務システムの受託開発とIT機器（コンピュータ機器類 / 周辺機器）の導入支援、及びそれらのメンテナンスサービスをご提供しております。

- ソフトウェア・システムのメンテナンスはアプリケーションソフトウェアに対して行っております。
- 作業は自社内で実行する場合と顧客先に従業員を派遣して実行する場合があります。



參考資料

参考資料 | 会社案内

本社

会社名 株式会社ピースリー(旧:株式会社トランザス)
上場市場 東京証券取引所マザーズ市場(証券コード:6696)
役員 取締役会長C.E.O 寺山 隆一
代表取締役C.E.O 藤吉 英彦
取締役 C.O.O 坂本 博昭
取締役 C.F.O 青柳 貴士
取締役(監査等委員) 岡安 俊英
取締役(監査等委員) 佐々木 豊
取締役(監査等委員) 原口 昌之
創立 1995年1月26日
資本金 438,127千円(2020年1月末日現在)
所在地 〒102-0094
東京都千代田区紀尾井町4番3号 泉館紀尾井町3F

横浜技術センター

所在地 〒220-8117 神奈川県横浜市西区みなとみらい2丁目2-1
TEL 045-650-7000

台湾R&Dセンター

所在地 新北市新店區民權路95號12樓之5
TEL 02-2218-1253

TRANZAS Asia Pacific Pte, Ltd.

所在地 7500A Beach Road,
#08-320/321 The Plaza Parkroyal Singapore 199591
TEL 65-6385-6987

参考資料 | 貸借対照表

単位：百万円

	FY21 Q1	FY20 Q4
流動資産	829	1,009
現金及び預金	670	617
固定資産	281	157
資産合計	1,111	1,166
流動負債	88	72
固定負債	2	2
純資産	1,020	1,091
資本金	439	438
資本剰余金	380	378
負債・純資産合計	1,111	1,166

その先に人がいる

P3 Platform Planning & Product

免責事項

- ・本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標等が記載されております。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該過程が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本資料の記載と著しく異なる可能性があります。
- ・別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは日本において一般に認められている会社原則に従って表示されております。
- ・当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- ・当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- ・本資料のいかなる部分も一切の権利は当社に属しており、電子的または機械的な方法を問わずいかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。